



「森は海の恋人」主宰

宮城県気仙沼湾でカキ・ホタテの養殖業を営む。1989年、「森は海の恋人」を合言葉に漁民による植林活動を始め。2005年より京都大学フィールド科学教育研究センター社会連携教授。2012年に国連「フォレストヒーローズ」を受賞。『日本〈汽水〉紀行』（文藝春秋／日本エッセイスト・クラブ賞）他著書多数。

スギヤマカナヨとの仕事に『漁師さんの森づくり』（小学館児童出版文化賞・産経児童出版文化賞JR賞）『山に木を植えました』『人の心に木を植える』（以上、講談社）、『鉄は魔法つかい』『フェルムはまほうつかい』（以上、小学館）。

「森は海の恋人」の里・宮城県気仙沼で漁師として暮らす畠山さん、富士山裾野の清流の里・静岡県三島出身の絵本作家のスギヤマさん。漁師と絵本作家は20年前に『漁師さんの森づくり』という1冊の本を子どもたちに届けるために出会いました。以後、職業の違いの枠を越えて交流を続けています。

はたけやましげあつ

畠山重篤・スギヤマカナヨ

トークイベント

～人の心に木を植える～

入場無料

2020. 11. 8 (日) 13:30~15:00

※受付開始は12:30です。混雑を避けるためお早めにお越しください。

静岡県生まれ。『ペンギンの本』（講談社）で講談社出版文化賞絵本賞受賞。著書に『K・スギヤマ博士の動物図鑑』（絵本館）、『ほんちゃん』（偕成社）、『ぼくのまちをつくろう』（理論社）、「おもしろい！ 楽しい！ うれしい！ 手紙」シリーズ（全3巻・偕成社）、『みーせーて』（アリス館）など多数。小中学校などでの授業やワークショップも精力的に行っている。近著『絵本はコミュニケーションツール』（NPO ブックススタート）では、自らの体験をまじえて絵本から生まれるものの豊かさについて語っている。



絵本作家

対象 一般(中学生以上可)

定員 50名

申込方法

9月15日(火)より中央図書館カウンターまたは電話で。利用券をお持ちの方は、利用券番号で申込みできます。先着順に会場前列から席を割り当てます。

問い合わせ 岩国市中央図書館 山口県岩国市南岩国町四丁目52-1 TEL(0827)31-0046

新型コロナウイルス感染拡大防止のためのお願い

マスクの着用をお願いします。体調が悪い場合は参加できません。当日、非接触型体温計で体温を測らせていただきます。受講者から感染者が発生した場合、保健所等へ名簿を提供することがあります。状況によっては中止になることもあります。

主催:岩国市中央図書館

イベント前後に、講師お二人の著書を館内で展示します。